

補助事業番号 2025M-239  
補助事業名 2025年度 福祉機器の整備 補助事業  
補助事業者名 社会福祉法人豊和会

## 1 補助事業の概要

当法人では抱えない介護を推進している。特殊浴槽での入浴時、ご利用者を車椅子から特殊浴槽用のストレッチャーへ移乗する際に、職員2名で抱きかかえ高低差を乗り越え移乗している。職員の身体的負担やご利用者の心理的負担や転倒・転落等のリスクを踏まえて、電動昇降ストレッチャー一式を導入し、これらの課題解決を模索していた。

## 2 本事業により導入した機器

①特殊浴槽用電動昇降ストレッチャー一式 (<https://www.kitaq-houwakai.com/2025/07/29/>  
[『高齢者福祉サービス』競輪補助事業完了のお知らせ](#))

本事業により当法人ではOG技研社製の電動昇降ストレッチャー一式を導入した。ストレッチャー頭部にリモコンが付属しており、職員がリモコン操作することでストレッチャーが上下し、車椅子の座面の高さと平行になるよう設置する。車椅子とストレッチャーの段差を解消した状態でご利用者の移乗介助を行うことで、職員の身体的負担の軽減とご利用者の心理的負担を軽減することができる。



左：導入機器の写真（補助標識が分かる写真）

右：機器を設置・使用している建物入口付近の写真（補助標識が分かる写真）

設置場所：【特別養護老人ホームあだち園】

## ②本事業に係る印刷物等

### A) 広報誌



公益財団法人JKAの競輪の補助を受けて、特殊浴槽用ストレッチャーを導入したことをご家族や来館者へ周知するための広報誌を200部（ご家族へ150部郵送、来館者向けに50部玄関へ設置）発行した。

### B) 法人SNS (Instagram)



公益財団法人JKAの競輪の補助を受けて、特殊浴槽用ストレッチャーを導入したことを、上記広報誌を使用しInstagramへ投稿を行った。

### 3 予想される事業実施効果

予想される事業実施効果は、主にご利用者、職員、法人の3者に波及する。

ご利用者に対しては、車椅子等からストレッチャーへ移乗する際に職員に抱えられ高低差を乗り越えることによる恐怖心等の心理的負担を軽減できる。さらに安全な移乗介助を実施することが可能となり、転倒や転落等の介護事故リスクが軽減できる。

職員はご利用者を抱えないことによる身体的負担を軽減できる。さらに腰痛等の身体的不調を理由とした離職を減少できる。

法人は新規事業として、2024年に訪問看護事業、2025年に障害福祉サービスである生活介護事業を開設し、さらにユニバーサル農園構築に向けた活動を行っている。その為財務面において投資を重ねている状況であり、補助事業を活用することによる財務負担を軽減できる。

### 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人豊和会 特別養護老人ホームあだち園  
(シヤカイワケシホジシホウカイ トクベツヨウゴロウジシホムアダチエン)

住 所： 〒800-207  
福岡県北九州市小倉南区沼緑町二丁目9番1号

E-mail: [houwakai@houwakai1973.or.jp](mailto:houwakai@houwakai1973.or.jp)

U R L: <https://www.kitaq-houwakai.com>